

## 茨木スクールカウンセラー研究会 日記

第26回 2013年9月開催 構造化の大切さに気づく の巻

2年半ぶりに参加しました！

SCをはじめ、心理士の一人職場で、むずかしいケースが持ち上がったときには、つい打ち出の小槌を振って、妙案を伝えたくになりますが、今日のケースのように、まずアセスメント、そして支援の構造化をして、大きな分かりやすい成果(先生にほっほうと言われるとか、子どもが学校に来るようになるとか)ではなく、小さく丁寧で質の良い仕事をするのが大事だな、と思いました。

久しぶりにみなさんに会えて、うれしい時間でした！

記録：ファットリ (臨床心理士)

日 時：2013年9月23日(月) 12:30～14:30

場 所：茨木市男女共生センター ローズWAM

参加者：6名(大阪府、兵庫県、京都府、上海)

本日の話題：

1. 輪読「アタッチメントと臨床領域」第10章
2. ケース提供者からの相談を聞いてコメントする

次回開催予定：2013年10月13日(日) 18:30～